

様式1

令和6年度指定管理者モニタリング評価表

施 設 名	羽咋市立図書館	所在地	羽咋市鶴多町免田25番地
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住 所	羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指 定期間	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 9年 3月31日		
指定管理料	23,958千円（令和6年度決算額）		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	生涯学習の拠点として、資料・情報の充実を図り、住民に親しまれる施設とするとともに、市内の学校図書室や生涯学習施設、福祉施設、ボランティアグループと連携し地域の実情に即した運営に努め、住民の学習活動を支援するための機能の充実を図る。		

評価項目		評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理。社員5人(うち司書3人) パート3人
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞取り	県立図書館開催の研修に参加。安全管理研修2回、接遇研修への参加。
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞取り	再委託無し。
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	仕様書・事業計画書等にて確認。
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認、整理整頓されている。
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	保守点検報告書等で確認。(コスモアイル羽咋に準ずる)
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り	報告書を受付、随時修繕を実施。(コスモアイル羽咋に準ずる)
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認(図書についてはパソコン管理)
3	サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	随時更新を実施。SNSやホームページ及び広報はくい確認。
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし。
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	アンケート確認。
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り	適正に対処している。
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	書類	訓練 年2回実施(5月、12月)(コスモアイル羽咋に準ずる)
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	聞取り	総合賠償責任保険に参加している。(コスモアイル羽咋に準ずる)

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	聞取り	利用者カードなど2年程度保存し、期間終了後はシュレッダーで廃棄。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞取り	実施されている。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	計画書どおり実施。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	-	-	-	
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	利用状況報告書で確認。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月、報告書の提出がされている。
9	アンケート調査意見及び対応	【図書館利用者アンケート調査】 ・各テーブルに「ご意見シート」を配備。 ・時期を決めて行っているほか、WEB上にもご意見窓口を設置。 ・意見については真摯に対応している。 【主な意見】 ・「とても居心地がよかった」「まんががたくさんふえてうれしい」「個室のような机があって勉強がすすむ」「木曜土曜のこども図書館がよい」などの好意見が多い。 ・これまで「BGMが気になる・うるさい」などの声もあったが、逆にこのBGMがあったほうが集中できるとの声が増えた。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・LAKUNAはくいが7月にオープンした影響で、7月以降の利用者数が減少した。 ・高校生や中学生が勉強をしている姿が減った。 ・司書のオススメ本紹介や毎月の複数の企画展が好評で従前からの利用者の評判がよい。 ・広報はくい図書館ページのQRコード掲載やSNS発信を頻繁に行っている。 ・財団から寄贈された漫画本の貸出要望があるが、現在は図書館内でのみの閲覧としている。 ・こども図書館が子育て世帯に好評であり、おもちゃなどの貸し出しも新規に行っており好評である。 ・能登半島地震被災者など、市内及び近隣自治体避難者へも利用者カードを発行している。				
11	今後の管理方針	・コワーキングスペース機能の充実、学生だけではなく大人の勉強場所を充実させる。 ・図書のスタンプラリーを継続し、市の家庭教育推進協議会と連携を深め、小学校や幼稚園、保育所に向けた企画を続けていく。 ・学校図書館司書と連携し、事業を行う。 ・福袋やお楽しみバックといった図書館職員のおすすめ本などの企画を継続する。 ・LAKUNAはくいとは異なった公立図書館としての独自企画に力を入れていく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和5年度	令和4年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【所管課】 生涯学習課

【施設名】

羽咋市立図書館

1. 利用者について

(単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	23,755	23,909	-154	-0.6%
下半期(10月～3月)	16,333	19,846	-3,513	-17.7%
計	40,088	43,755	-3,667	-8.4%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	・LAKUNAはくいが7月にオープンした影響で、7月以降の利用者数が減少した。中高生が受験勉強等の場所の選択肢が増えた影響。 ・貸出数は利用者数より減少率は低い。			

2. 使用料又は利用料について

(単位:千円)

	今年度使用料 又は利用料	前年度使用料 又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)				
下半期(10月～3月)				
計				
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)				